みんなでつないでリレーエッセイ

◎町民の皆さんから皆さんへエッセイをつないでいくコーナーです。お誘いが来たら、ぜひ書いてくださいね。

MONTHLY RUNNER

70余年間を顧みて

忽那　忠孝（ただよし）さん（長田）

後期高齢者の医療を受けられる、また敬老会に招かれる年齢になりました。考えてみると、若い人だろうが年を取った人だろうが、1日24時間、1年365日、同じ時を過ごしているわけですが、自分にしてみれば長い年月を過ごした感じはあまりしません。

　NHKのドラマ「おひさま」を見ていると、あの恐ろしい太平洋戦争や物が無かった終戦のころのことがつい最近のように思い出されます。空高く、不気味な音を立てて、飛行機雲を作りながら飛ぶB29。連隊を作って低空飛行する戦闘機。夜になると明かりが外に漏れないよう黒い布で電灯を覆い、薄暗い中でひっそりと食事をしたこと。終戦間近になると、次々と戦死の知らせがあったこと。つらく苦しかった時を思い出します。

　私は山の中で生まれ育ち、一度も外に出て生活した経験はありません。都会に出て生活した人から見ると、昔のまま変わっていないように思われるかもしれませんが、私の幼少のころには、どこに行くにも細い山道を歩き、物を運ぶには牛か人の背で運び、夜になるとちょうちんを頼りに移動したものです。今では各家に道路ができ、田畑や山へ行くにも自家用車で行けるようになり、便利になったにもかかわらず、過疎になり大変残念に思っています。

　その中で期待していることがあります。私の住む地域に大勢の人が移住してきたことです。地域の行事など何事にも積極的に協力してくれます。これからも団結し、協力し合って、「ここに来て良かった。永住したい」と言ってもらえるようにしていけたらと思っています。

▶▶▶ 次は、市兼スヱ子さん（護国）にお願いします。

おめでとう

はじめてのバースデー

HAPPY BIRTHDAY　◎9月に満1歳になる子どもたちを紹介します

曽根　晴空（はるく）くん　田中
大好きなご飯をたくさん食べて、いっぱい遊びたいです。

上田　悠仁（ゆうじん）くん　天地
初めまして。お散歩大好き♡
見かけたら声を掛けてね☆

酒井　楓雅（ふうが）くん　内子20
遊ぶの大好き☆　元気いっぱい、やんちゃな楓雅です☆

岡澤　拓叶（たくと）くん　内子17
いっぱい食べて、早く父ちゃんみたいに大きくなりたいなー☆

山田　駿太（しゅんた）くん　西沖
おにいちゃーん、お散歩行こうよ。早くかけっこもしたいな。

長岡　笑子（えみこ）ちゃん　内子19第1
じぃじ、ばぁば、父ちゃん、母ちゃん、姉ちゃん一緒に散歩しよ♡

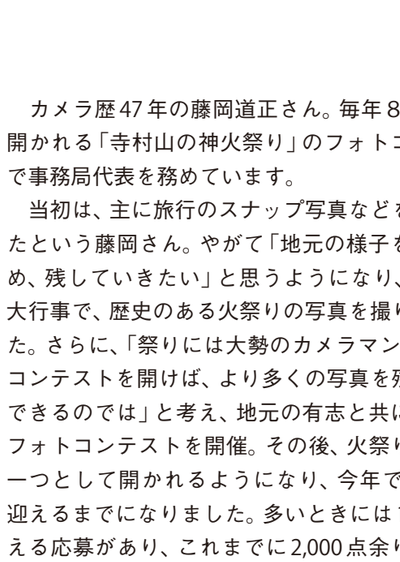
成井　蓮人（れんと）くん　立川中央
食べるの大好き！　遊ぶの大好き！
姉ちゃんいっぱい遊ぼうね♡

大久保はなちゃん　妙見町
わたちの笑顔で幸せいっぱい♡
ラブ注入☆

井上　沙南（さな）ちゃん　内子18第1
毎日せっせといたずら中！　だけど得意の笑顔で許されちゃいます

地元の祭りを撮り続けて30年

藤岡　道正（みちまさ）さん（77）中通り



カメラ歴47年の藤岡さん。毎年８月15日に開かれる「寺村山の神火祭り」のフォトコンテストで事務局代表を務めています。

当初は、主に旅行のスナップ写真などを撮っていたという藤岡さん。やがて「地元の様子を写真に収め、残していきたい」と思うようになり、地域の一大行事で、歴史のある火祭りの写真を撮り始めました。さらに、「祭りには大勢のカメラマンが訪れる。コンテストを開けば、より多くの写真を残すことができるのでは」と考え、地元の有志と共に自主的にフォトコンテストを開催。その後、火祭りの催しの一つとして開かれるようになり、今年で22回目を迎えるまでになりました。多いときには150点を超える応募があり、これまでに2,000点余りの作品が寄せられたといいます。また作品をＤＶＤに保存する作業も進めているそうです。

「火祭りは、住民たちの工夫によって年々変化してきた。最初はオヒカリの数も少なく、〝山ノ神〟の火文字も無かった。これからもフォトコンテストを続け、火祭りの歴史を記録し、次の世代に受け継いでいきたい。自分自身も長く写真を撮り続けていきたい」と話していました。

硬式少年野球全国大会に出場

亀井　謙吾（けんご）さん（内子小６年）内子19第２

硬式少年野球チーム「松山プリンスクラブボーイズ」（松山市）に所属する亀井謙吾さん。７月に宇和島市で開かれた西四国予選を突破し、８月２～５日に大阪で開かれた「第42回日本少年野球選手権大会」に出場しました。

野球を始めたのは小学２年生のとき。お母さんがチームの監督と知り合いだったことがきっかけで、実は、最初はそれほど野球に興味があったわけではなかったと言います。しかし今では、「練習がしんどいと思うこともあるけれど、野球をするのが楽しい」とのこと。現在のポジションはピッチャーと外野手で、毎週土曜日と日曜日の午前９時～午後５時まで、みっちり練習に汗を流しています。

「昨年全国大会に行けなかった先輩のためにも、頑張って予選を突破したい」と、強い思いで臨んだ四国大会。亀井さんは外野手として出場し、チーム一丸となって見事目標を達成しました。しかし残念ながら全国大会では初戦敗退。今はその悔しさを胸に、「次の全国大会の予選が11月に始まる。自分もエースピッチャーとして活躍できるように練習を頑張りたい。そして全国ベスト４を目指したい」と、ますます張り切っています。

内子町の人☆キラリ

◎若者と大人。異なる世代の皆さんに、頑張っていることや楽しんでいることを聞きました。「キラリと光るエコロジータウン・内子」の光の源です。

◎皆さんの「声」をお寄せください

まちの声

VOICE

問　全国的にも有名な内子座で一流の芸が見られることを、内子人として誇りに思います。先人の功績に感謝です。新しく楽屋が完成し今後が楽しみなところですが、年間の見学者やイベントの来場者などの人数はどれくらいあるのでしょうか。

（60代・男性）

答　過去3年間の実績でみると、内子座の年間の見学者は約４万６０００人、興業日数は年間44回で、興業入込数は約８６００人となっています。また内子町全体の年間の観光客数は、約１１０万人（22年観光統計調査）で、いずれもほぼ横ばいの状況です。

観光目的は、道の駅などでの「買い物」が最も多く、次いで内子座や町並保存地区などの「文化・歴史」が多くなっています。

今後も、内子座をはじめ内子町ならではの文化を育み、広く発信していけるよう支援していきます。

（町並・地域振興課）

まちづくりや行政に対する意見・質問などをお寄せください。

●紙面などの都合で全てを掲載できない場合があります。ご了承ください。

【宛て先・問い合わせ】
〒795-0392
内子町役場　総務課
政策調整班　広報・広聴係
☎0893（44）2111
✉koho@town.uchiko.ehime.jp

Q 広報クイズ QUIZ

◎正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円分）をプレゼント

広報うちこ（９月１日号）を読んで、①～⑤番の丸印の空欄をひらがな・カタカナでうめてください。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉ができるでしょう。

※小さい「っ」「ゅ」なども一文字です。濁点が付いている「が」なども一文字です。

---

①今号の住人十色は、○○●○○に出場した谷岡さんと福岡さん。

②新しい外国語指導助手として８月から○○○○・○●○○さんが着任しました。

③自転車で四国を旅する「○○●○○四国」の参加者が９月19日、内子町に到達します。

④８月20・21日、「第15回○○○○●○○○公演」が開かれました。

⑤劇団「○○○●○」が、内子小学生から公演ポスターを募集しました。

■応募方法■　ハガキに、クイズの答え、氏名、住所（行政区）、年齢を書いて送ってください。応募は１人１通までです。

■宛て先■　〒795−0392
内子町役場　総務課　広報・広聴係

■締め切り■　10月１日（消印有効）

■当選者発表■　広報うちこ（11月１日号）

７月１日号クイズ当選者の皆さん（敬称略）	横内千恵子（内子11） 上岡　昭弘（内子21） 藁池　美枝（護国） 土井真由美（富中） 亀岡　澄子（富長）
●正解 あまのがわ	山崎　千枝（江子） 滝川ヒデコ（上立山）
●応募数　49	松下佳代子（上町）
●正解数　46	髙石　佳奈（天地） 岩本　史敏（大洲市）

みんなのひろば